

ちむ美らさ

第101号

発行: 北部農林水産振興センター
農業改良普及課

住所: 沖縄県名護市大南1-13-11

電話: 0980-52-2752

FAX: 0980-51-1013

創意工夫部門
受賞器具島らっきょう栽培の
らくらく除草と培土方法

考案者 伊江村 大城淳吉氏 らっきょう・とうがん栽培

沖縄県産地活動表彰にて創意工夫部門を受賞した器具を紹介します。この器具は島らっきょう栽培で利用され、除草と培土がかんたんに出来ます。



大城淳吉氏

- 目次 -

- 1P・島らっきょう栽培のらくらく除草と培土方法
- 2P~4 p・台風対策
・トルコギキョウの病害対策
- 5P・さとうきびのかん水効果
- 6P・青年農業者組織

この器具で
除草と培土が
同時に行える

① 雑草が生えてきたら除草を実施。



② 除草と同時に培土も行える。



③ 培土を行うことで軟白部分が増える。

④ 軟白部分が増えたことで、
高品質の島らっきょうになる。

創意工夫で品質向上！



作業風景



器具で引っ張る前



器具で引っ張った後

(担当: 上原)

バックナンバーはこちら→ <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin-hoku-nokai/timutyurasa.html>
または右上QRコードでご覧になれます。

台風シーズン到来

台風が発生・接近する季節になりました。

発生情報をまめにチェックし、早めの対策をとりましょう。

野菜の台風対策

台風の被害には、「**風害**」(強風による作物・施設の被害)と「**塩害**」(海水を含んだ風による被害)があり、両方の対策が必要です。

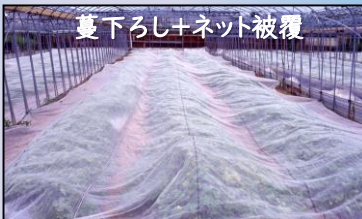
野菜に対する台風対策を紹介します。適切に実施し、被害を最小限に抑えましょう!

事前対策

ゴーヤーの事例



台風時



立体栽培しているゴーヤーのつるを下ろし、防風ネットで被覆する。

オクラの事例



倒伏防止等のため、台風接近前に約40cmの高さで切り戻す。



ハウスバンドによる固定
支柱にひもを使い、株を固定する。

その他の事例



スイカのじかがけ

地這い栽培の野菜は、ネットをじかがけを行う。



葉野菜のうきがけ

コの字支柱を使用してネットをうきがけする。

事後対策

作物を早期に回復させるため下記の作業を行いましょう。

- 台風対策で使用したネットを早めに取り除く
- 茎や葉についた、塩分や土を**水で洗い流す**
- 倒れた株は、早めに元に戻し、土寄せを行う
- 病害の予防のため、**登録のある殺菌剤を散布**する。
- アミノ酸や糖分を含んだ**葉面散布剤**を散布し、草勢の回復を図る
- 追肥は、草勢が回復した後に行う

その他

- 畑やハウスの周辺に防風林を植える。
(防風林による減風は高さの約10倍)
- 日頃から、ハウスや管理小屋の保守管理を心がける。(つっかえ棒による補強、サビ等で劣化した部分の修繕等)
- 畑やハウスの周辺に、強風で飛ばされやすい物がないか確認し、片づける。
(ハウスビニールや電線等の破損防止等)

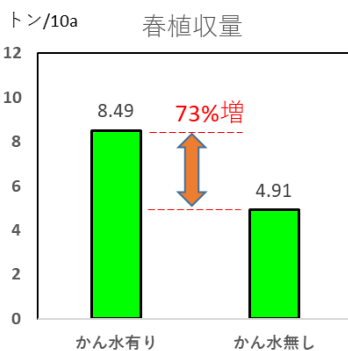


さとうきび栽培 ～梅雨明け直後、適期かん水に努めましょう～

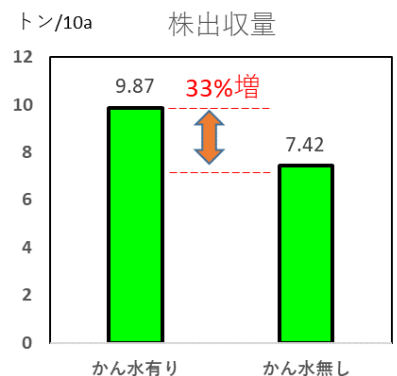
梅雨明け後から9月まではさとうきびにとって最も生育旺盛な時期です。さとうきびは、高い気温と多くの水があればどんどん伸びてくれます。この時期に水が不足すると、茎の伸びが衰え、収量が低下してしまいます。また、干ばつが進んだ頃の灌水では茎伸長の回復に時間がかかり、その効果を期待することは難しいです。梅雨が明けたらすぐに定期的に灌水をすることが大事です。

かん水区
青葉が多く生育良好！

無かん水区



定期的なかん水で
増収効果が
期待できます



灌水のポイント

- ・灌水量は、10aあたり35～40tの灌水を週に1回行うことが理想です。

干ばつ対策

- ・植付前の深耕・心土破碎、高培土により、根を増やし、根の張りを深くします。
- ・有機物(堆肥)施用により、土壌の保水性を良くします。

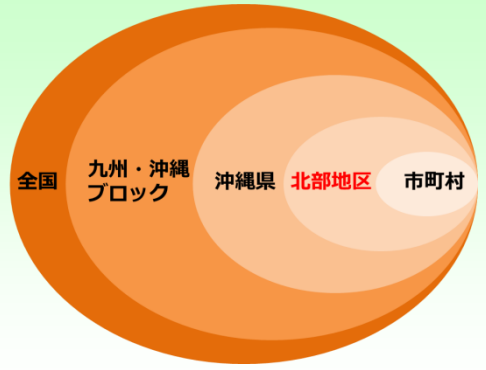
青年農業者組織って何？

構成メンバー

20～30代の若い農業者が中心

目的

身近な課題の検討、新技術の実践、交流会の企画、各種会合への参加等を通して、課題解決能力・技術の習得、組織運営力の習得、人脈作り、資質向上を図る等、農業の担い手としてのスキルを身につける。



いろいろな段階の組織があります

北部地区青年農業者連絡会議

(北部地区の青年農業者組織です！)

北部地区青年農業者連絡会議は、35名（R2.3月現在）の青年農業者や就農予定者の会員で組織されており、全体活動、研究部会活動（耕種・肉用牛）を軸に、仲間作り交流会、各種講習会・視察研修、プロジェクト活動・意見発表活動などを行っています。

様々な活動を通して、市町村や作目の垣根を越えた仲間作り・ネットワークの構築及び今後の農業の担い手としてのスキルの習得・向上を日々図っています。

組織の加入申込及び興味のある方は、農業改良普及課（担当：山城）までご連絡ください。

仲間作り交流会



中央卸売市場視察



令和2年度役員体制

会長：宮平 勇希（宜野座村：サウパ）

副会長：平良 哲（本部町：野菜）

会計：上間 浩樹（名護市：野菜）

県外講師を招いての IPM講習会



全国青年農業者会議 の参加



県外青年農業者の 視察対応



(担当：山城 信哉)



パイナップルの台風対策事例

[事前対策]

パイナップルは耐風性が高く、台風による被害はほかの作物に比べて小さいです。しかし、強い台風に当たると芯葉が抜けたり吸芽、果実の折損により減収します。また、苗の芯に土が入ると生育に影響が出ます。

- (1) 植付後の苗は台風対策として**日焼け防止ネット等**をべたがけし、**鉄筋等で周囲を抑え**対策しましょう。
- (2) 収穫前の圃場では、**倒伏防止・鳥獣害対策**も兼ねてパイプ等で支え、ネットをパッカー等で押さえて、株全体を覆うようにしましょう。

[事後対策]

- (1) 植え付け苗の芯部に入った土を殺菌剤で除去しましょう。
- (2) めくれた日除ネットや紙袋等は早急に直し、日焼け対策を行いましょう。 (担当:儀武)



マンゴーの台風対策事例

[事前対策]

- (1) 強化型ハウス等は、内側にもネットを設置すると、防風効果が高いです。(写真)
ただし、パイプハウス等、ハウスへの負担が大きい場合は、ネットの張り方を工夫する必要があります。
- (2) 収穫終了後の圃地については、台風接近前に**殺菌剤**を散布し、台風後の病害を予防しましょう。



[事後対策]

- (1) 台風通過後には、速やかに殺菌剤を散布し、病害防除に努めましょう。
- (2) 塩害の恐れがある場合には、**6時間以内**に散水して除塩作業を行いましょう。 (担当:鳥尻)



カンキツの台風対策事例

[事前対策]

- (1) 高接ぎ園については新梢を支柱、竹等で固定し、枝の折損防止に努めましょう。
- (2) 台風後の病害発生を防止するため、台風接近前に品目に応じた使用可能な**殺菌剤**を散布し、病害予防に努めましょう。
- (3) 大雨に備えて排水が不十分なほ場の排水対策を行っておきましょう。

[事後対策]

- (1) 潮風害の発生の恐れがある圃地については、台風通過後**6時間以内**にスプリンクラー、灌水用ホース等を利用し、10a当たり2~3tを目安に樹体を洗い流し、塩分除去に努めましょう。
- (2) 台風後の病害の拡大を防止するため、品目に応じた使用可能な**殺菌剤**を散布し、被害軽減に努めましょう。

(担当:宮城)

どの品目も
停電に備えておくと
安心だね!





キクの台風対策事例

[事前対策]

防風ネットを利用し
風対策を行う。



防風ネットのべたがけ



防風ネットの浮きがけ

[事後対策]

台風通過後には
付着した泥や塩分
を洗い流す。



付いた泥を洗い流す



台風通過後の除塩かん水

(担当:下地)

トルコギキョウの土壌病害対策

トルコギキョウ栽培で、フザリウム属菌等による立枯れ症状が発生しています。フザリウム属菌、青枯病細菌は土中30cm以上の深さまで生息しており、定植後の防除は困難となっています。定植前に薬剤による消毒や土壌還元消毒を行ってください。

北部での発生病害の実態調査結果^{H29~R2}

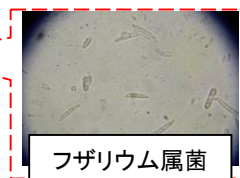
病名	診断数	発生時期	症状	茎の変色	
菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	17	12月~3月	立枯 芯腐	-
萎凋病 立枯病	<i>Fusarium spp.</i>	23	11月~4月	立枯	=
灰色かび病	<i>Botrytis sp.</i>	5	12月~4月	立枯 葉先の枯れ	(-)
株腐病	<i>Rhizoctonia sp.</i>	2	11月~12月	立枯	-
白絹病	<i>Sclerotium sp.</i>	1	12月	立枯	-
斑点病	<i>Pseudocercospora eustomatis</i>	3	12月、4月	葉にすす	-
疫病	<i>Phytophthora sp.</i>	2	12月	立枯	-
根腐病	<i>Pythium sp.</i>	2	12月~3月	立枯	-
青枯病	<i>Ralstonia solanacearum</i>	8	11月~1月	立枯	-



残渣はハウス外へ持ち出しましょう



収穫後の残渣(葉や残根)は次期作の感染源となります。



フザリウム属菌

フザリウム属菌は硬膜胞子を形成して数年間生き残ります。

薬剤の紹介

薬剤名	有効成分	適用病害虫
ガスタード微粒剤、バスアミド微粒剤	ダゾメット	青枯病、苗立枯病(リゾクトニア)等
D-D	ジクロロプロベン	ネコブセンチュウ等
クロールピクリン錠剤	クロールピクリン	萎凋病

* 登録内容は変更される場合があるため、農薬を使用する際は、ラベルに記載されている内容を確認してください。

(担当:登川)